

一方、その間品種改良も進み、雪ひかり、きららなどのブランド米を出荷している。渡島半島では「函館育ち」が好評を得ている。

お米は健康食品といわれ世界的に評価されており、これに魚などと一緒に食べることで健康が維持され、日本の人口を支える基になっている。特に道南に限って言えば、海の幸、山の幸に恵まれ、真に農業が観光産業の一翼を担い活力となっているので、今後も地域活性化のために役立っていきたいと思っています。

(会報担当者：二葉 進 委員)

◎ 9月13日出席報告

会 員	58名	出席率対象会員	56名
		出席規定免除会員	2名
当日出席	34名	当日欠席	22名
他クラブ出席	14名	出席合計	48名
出席率	85.71%		

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 23 - 2377 番

次回・10月15日 プログラム	「移動例会」秋の家族会 グリーンピア大沼
--------------------	-------------------------



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2000~2001年度 国際ロータリーテーマ

国際ロータリー会長 フランク J・デブリン

「CREATE AWARENESS-TAKE ACTION」

意識を喚起しー進んで行動を

松見 修二 会長テーマ 『クラブに新風と活力を』



10月4日卓話 三浦 洋一氏

《第1795回例会》 第14号 10月15日(日)

本日のプログラム

「移動例会」秋の家族会

グリーンピア大沼

★会長 松見修二 ★幹事 大和 明

例会場:函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日:毎週水曜日 12:30~13:30 事務局:函館市大手町5-10 二子ビル4F TEL23-3870

10月4日の記録

◎司 会 松見 修二 会長 ◎斉 唱 君が代、我等の生業

◎ゲ ス ト 北海道立道南農業試験場 場長 竹川 昌和 氏

◎ビジター 函館五稜郭R.C. 大日向豊吉君

★10月誕生祝 伊藤会員(2日)、高野会員(4日)、藤田会員(23日)、田畑会員(25日)、高橋会員(27日)、二葉会員(28日)

★10月結婚祝 田中会員(7日)、金子会員(8日)、森 会員(9日)、藤野会員(10日)、小笠原会員・吉村会員(11日)、増田会員(13日)、福井会員(14日)、大村会員(16日)、藤田会員・佐々木会員(26日)、高橋会員(30日)

◎会長報告 松見 修二 会長

- 新入会員の南木哲雄氏(再入会)、粟飯原幸男氏、柴崎 晃 氏を推薦者の松橋博 会員より紹介願います。
- 本日入会の3名の方は親睦活動委員会に所属願います。

◎委員会報告

●親睦活動委員会 山下 清司 委員長

次週11日の例会は15日(日)に移動、グリーンピア大沼で秋の家族会を行います。多数の会員、ご家族のご参加をお願いします。

●職業奉仕委員会 小笠原 孝 委員長

10月25日の例会を十月の職業奉仕月間に因み、広多会員の函館新聞社に職場訪問します。12時15分点鐘ですので、多数の会員の出席をお願いします。

◎幹事報告 大和 明 幹事

- 当クラブ次週の例会は移動例会に変更、お間違いのない様。25日の例会は時間と場所を変更して開催致します。
- 10月6日(金)函館五稜郭R.C. は移動例会に変更となっております。
- 第2四半期会費納入の案内を致しました。最終納入期日は10月31日です。よろしくをお願いします。

◎親睦活動委員会 成田 豊 委員

ニコニコBOX投入報告

松見会長・成田会員・田畑会員・広多会員・阿部会員・小池会員・増山会員
……新入会員を歓迎して。

小笠原会員・森 会員・新 会員・山下(清)会員・大和幹事・高橋会員・金子会員・藪下会員……南木さんを歓迎して。

高野会員……月始めです。

松橋会員……新入会員南木・粟飯原・柴崎さんを歓迎して。

田中会員・増田会員……ニコニコBOXに協力。

竹谷会員……さわやかな秋です。

澤井会員……昨日うれしい事があったので……。

◎卓話 「ゼロエミッションについて」

北海道大学大学院教授 三浦 汀介 氏

ゼロエミッションという言葉が生まれた背景を少し紹介しておきます。この言葉は、国連大学の第2次中期展望の中にあります。ですから、基本的にはまだ95年4月に生まれた概念なので本当に新しいものです。国連大学の中期展望には、(1)から(5)までの基本的なテーマがあります。(1)普遍的な価値と地球的責任、(2)世界経済と発展、(3)地球生命維持のシステム、(4)科学技術の進歩、(5)人口ダイナミクスと福祉があります。3番目の地球生命維持システムというテーマの中には、生態系再構築というコンセプトがあります。このコンセプトから出てきたサブテーマが、①から⑥まであり、その4番目にゼロエミッション研究があります。生態系再構築という概念は21世紀の基本的なコンセプトであるディーブ・エコロジーを基本とする概念です。こういう背景を理解しておくことが重要です。

ゼロエミッションの具体例としてイカの水産加工業について説明します。工場に原料が入って、一般には加工時に内臓が廃棄されるのですが、内臓はコンバージョン・テクノロジーによって次のプロセスであるマグロの餌の原料に変換されます。また、水産加工業は大量に水を使いますから、これを再利用して循環させるリカバリング・テクノロジーも重要です。一般にゼロエミッション化は単独の企業で達成するのが難しい場合が多いものですが、一つの企業では達成できないものを、いくつかの異業種が業際的なネットワークをつくることで環境負荷を低減し、最終的にはエミッションをゼロに近づけていくのが一般的なアプローチとなります。簡単に言うとゼロエミッションの基本は次の3つのことに尽きると言えます。

1. 廃棄物を出さないプロセスを開発する。
2. 発生してしまった廃棄物を再資源化する。
3. 全体として、産業界、または社会から廃棄物をゼロに近づける。

しかも、3つの基本をこれまでの生活レベルを落さない条件のもとで満足しなければならぬのです。

そして、ゼロエミッションの考え方は、産業と環境の高いレベルでの調和を意味しています。したがって、これを推進することは快適な社会をつくることであり、英国首相T.ブレアが言う“クオリティー オブ ライフ”の実現とも共通した考え方であると思います。



第4回理事会 9/22 大黒屋旅館にて

(会報担当者：金子 謹也 委員)

◎ 9月20日出席報告

会 員	58名	出席率対象会員	56名
		出席規定免除会員	2名
当日出席	32名	当日欠席	24名
他クラブ出席	15名	出席合計	47名
出席率	83.93%		

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 23 - 2377 番

次回・10月18日 プログラム	「空から見た函館」 日本航空函館支店長 泉 洋氏
--------------------	-----------------------------



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2000~2001年度 国際ロータリーテーマ

国際ロータリー会長 フランク J・デブリン

「CREATE AWARENESS-TAKE ACTION」

意識を喚起しー進んで行動を

松見 修二 会長テーマ 『クラブに新風と活力を』



10月15日 移動例会 秋の家族会

《第1796回例会》 第15号 10月18日(水)

本日のプログラム

「空から見た函館」

日本航空函館支店長 泉 洋氏

★会長 松見修二 ★幹事 大和 明

例会場:函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日:毎週水曜日 12:30~13:30 事務局:函館市大手町5-10 二子ロビル4F TEL23-3870